

# 第7回熊毛保健医療圏地域医療構想調整会議の開催結果について

日 時：令和元年11月18日（月）午後6時00分～午後8時10分

場 所：熊毛支庁 第1会議室

出席者：13名（代理出席者2名，随行者1名を含む）

## 1 概要

### （1）説明

ア 令和元年度第1回県地域医療構想調整会議について

イ 県医師確保計画（案）に係る意見照会について

### （2）協議

ア 2025年に向けて医療機関が担う医療機能と今後の計画について  
（種子島産婦人科医院）

イ 本圏域における県外来医療計画「現時点で不足している外来医療機能」検討内容報告書（案）について

### （3）その他

## 2 主な意見

### （1）2025年に向けて医療機関が担う医療機能と今後の計画について （種子島産婦人科医院）

- ・ 2025年に「急性期15床」、担う役割の方針に「周産期医療」とする計画について調整会議の合意が図られた。
- ・ 体制の維持・充実のためには、行政と地域の医療機関（医師）とが一緒に話し合ってやっていくことが大事である。

### （2）本圏域における県外来医療計画「現時点で不足している外来医療機能」検討内容報告書（案）について

- ・ 初期救急医療，在宅医療，公衆衛生に係る医療については，ほとんど不足，その他対策が必要である項目として医師不足，専門医不足とすることについて合意が図られた。

### （3）その他説明事項等について

- ・ 公立種子島病院は今年2月の会議で一定の見直しを行うことで合意を得ていた。
- ・ 人口が少ない島の医療現場と，国の考え方は乖離している。
- ・ 病院現場の問題は，国公表資料の問題ではなく，医師が足りないところ。
- ・ 地域枠医師は，行政の期待どおりに，足りない所に配分される訳ではない。
- ・ この会議とは別に，地域医療の現場の声を皆で共有する場があるとよい。

## 3 今後のスケジュールについて

今年度は基本的に今回で終了とし，第8回調整会議については令和2年7月～8月に開催することで了承された。